

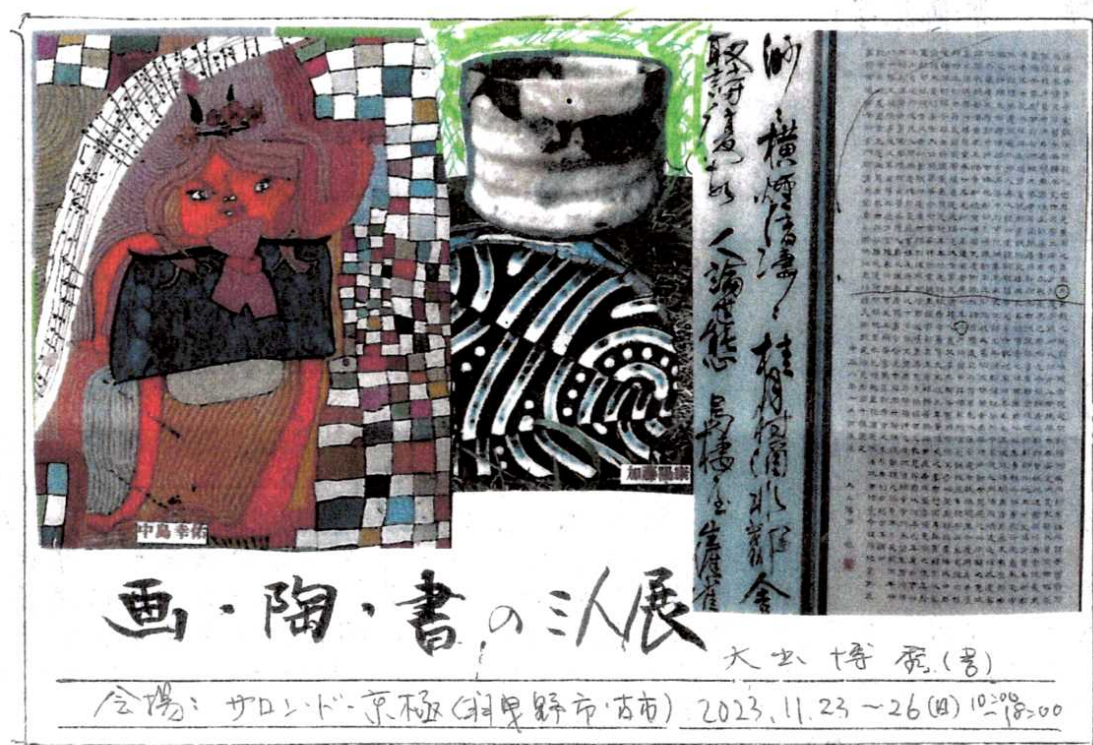
加藤(勝己)陽康様(1968年卒)が、 個展を開催されます。

このHPでも紹介した『ミュオグラフィ アート展』などに、
出展されてきた加藤(勝己)陽康様(1968年卒)が、この度、
下記の「画」「書」「陶」の三人展を企画され、「陶」の部門
を担当される個展を開催されます。

お時間のある方は、鑑賞にお出かけ下さい。

開催期日:2023年11月23日(木:勤労感謝の日)~26日(日)

開催場所:近鉄 古市駅 から徒歩6分 サロン・ド・京極



*会場は近鉄古市駅より徒歩6分程度です。お車でお越しの方は駐車場がありません。近くのP(有料)をご利用下さい。

書齋と居間がこの度の会場です。

- ・連絡先 羽曳野市誉田3-13-37(中島圭一・京極健太)
中島圭一(自宅 072-958-3549)
加藤陽康(自宅 072-958-0907 携帯 090・5367・0712)
大出博功(携帯 090,3031,0152)

「画・書・陶 三人展」「ミニコンサート」ご挨拶

秋も深まってまいりました。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。
さて、この度、羽曳野市誉田の「サロン・ド・京極（京極家）」で「三人展とミニコンサート」を開催させていただきます。どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。

*「画・書・陶」三人展

(日時) 11月23日(木・祝日)～11月26日(日)
午前11時～午後5時 26日(日)は午後2時まで

(画 中島幸佑)

羽曳野市在住の青年で「七つ森のカフェ」スタッフとして仕事に従事しつつ、活動に取り組んできました。自在に豊かな色彩で描かれたペン描写から、人物などの表情や動きが生き生きと伝わってきます。

絵画分野での受賞作品は多数で、今回は、今までの受賞作品なども展示しています。一つ一つをゆっくり味わってください。

(書 大出博秀)

今回は、著名な石碑の拓本から、臨書石碑作成を試みた7年間の振り返りと、毎日書道展(漢詩七言律詩作品)と、所属の三耀社展6年間の出展作品の見比べをして、今後の作品創りの方向を探って見たいと思います。

*石碑の臨書は、楷書として最も美しいとされるものを書き写した次の6作、「曹全碑」「孔子廟堂碑」「九成宮醴泉銘」「孟法師」「雁塔聖教序」「多宝塔序」。行書の「蘭亭序(王羲之)」「集教序」などです。どうぞよろしくお願いします。

(陶 加藤陽康)

発掘調査の出土器に接したことから”土と炎”に惹かれ、陶芸世界に足を踏み入れました。国内外の窯場や陶工を訪ね、天王寺「茶白山画廊」「羽曳野市民ギャラリー」「円想」「風露」「京極邸」で作品展を開催させていただきました。また、他の芸術や音楽の方々にもご協力を得ました。日頃は府内の作業所や自宅、奈良県のお寺で造形教室のお手伝いをしています。今回は今までの振り返って展示させていただきます。

*「チェロとピアノのミニコンサート」

(日時) 11月25日(土曜) 午後2時～約40分間

(チェロ 松原光)

河内長野市在住の若きチェリスト。大阪音楽大学器楽学科卒業。専攻科修了。「河内長野フィルハーモニック」所属。オーケストラやコンサートなど、幅広く豊かな演奏スタイルは定評があります。ラブリホールのソロコンサートは、今年10回目を迎えました。バッハ、ベートーベン、ブラームス、シューベルトなどの演奏や、現代音楽、日本歌曲も意欲的に演奏。各地での演奏活動や、他の芸術家とのコラボに積極的に取り組んでいます。学校、公民館、福祉施設、寺社などに招かれて演奏しています。今回は、10月1日の岸和田自泉会館でのチェロとピアノコンサートに続くものです。

深く豊かな癒しの音色を楽しんでください。

(ピアノ 中島典子)

南河内の中学校、支援学校の音楽の先生で、退職後は「ドルチェ(3人の仲間)」や、地域のリコーダー仲間「ハニーエンジェル」を結成し、学校や施設などの演奏や支援活動をしています。3年前のコロナ禍で始まった、松原光さんとの練習と共演はいつものレパートリーを広げました。チェロとピアノのハーモニーを味わってください。

*コンサート終了後、「書」の解説もありますので、ご自由にお聞きください。



会場は古市駅より徒歩6分ほどです。お車でお越しの方は駐車場がありませんので、お近くの駐車場①（有料）をご利用願います。